



RI会長フランチェスコ・アレッツォ（イタリア）地区ガバナー坂口元昭（米子南RC）
会長:松浦常明 幹事:錦織信雄 雑誌・会報:岩井一郎

【第1669回例会次第（2026年2月3回）】

日時:2026年2月16日(月)12:30～
会場:ANAクラウンプラザホテル米子
(2月) 平和構築と紛争予防月間

1.開会点鐘

2.「日も風も星も」齊唱

3.来賓およびビジター紹介

米子東RC 遠藤智美会員

4.会長挨拶

5.歴代会長幹事タイム(吹野正和元会長)

6.幹事報告

A.例会変更のお知らせ

米子RC……3/20 休会
米子東RC……3/18 休会
米子中央RC……2/19 休会
境港RC……3/17 休会

ビジター受付

なし
なし
なし
なし

B.その他

7.委員会報告

A.親睦出席委員会

出席報告・スマイル発表・事業所創立記念日

B.その他

8.【卓話】「現在の政治状況について」

新日本海新聞社西部本社総局長 澤田圭太郎氏

9.会長謝辞

10.閉会点鐘

お知らせ

- ・2/17(火)正副会長幹事会
- ・3/25(水)新旧クラブ協議会(3/16から変更)

坂口ガバナー事務所の予定

- ・3/14(土)第5回地区青少年交換委員会
青少年交換留学生オリエンテーション

【第1668回例会記録(2026年2月第2回)】

日時:2026年2月9日(月)12:30～

会場:ANAクラウンプラザホテル米子

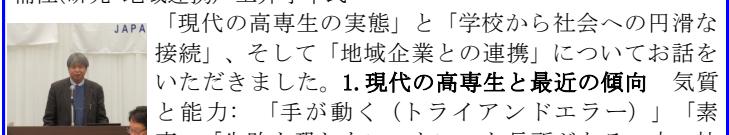
出席率 78名[内免除11名] 中 41名 61.19%

米山BOX 25,652(累計 508,264円)

スマイル

松浦常明…こんな雪の中例会に御参加、御苦労様です。
舞立政男…1/27松浦会長主催晩餐会のアトラクションで6名
の新入会員の方々よりスマイルを頂戴しましたので6,000円
上納いたします。

【卓話】「米子高専と地域の関わりについて」米子工業高等専門学校 校長
補佐(研究・地域連携) 玉井孝幸氏



「現代の高専生の実態」と「学校から社会への円滑な接続」、そして「地域企業との連携」についてお話をいただきました。**1. 現代の高専生と最近の傾向** 気質と能力: 「手が動く（トライアンドエラー）」「素直」「失敗を恐れない」といった長所がある一方、社会経験の不足から精神的な脆さを見せる側面もあります。価値観の変化: 時間軸の感覚が短期的で、将来の蓄えやキャリアよりも「今この瞬間」を重視する傾向があります。また、責任のある職務を避け、私語のない静かすぎる職場や、本音の議論、不衛生な環境（古いトイレなど）を嫌う傾向が見られます。多様性の拡大: 女子学生の増加や、発達障害等への「合理的な配慮」を必要とする学生など、多様化が進んでいます。**2. 教育現場での「合理的な配慮」と社会への接続** 学校での保護: 教育現場では法律に基づき、学生一人ひとりに合わせた「オーダーメイドの配慮（傘）」を提供しています。社会とのギャップ: 卒業と同時にその配慮という「傘」がなくなるため、学生が社会に出た際に適応できず、離職や企業への不満（ブラック認定）につながる課題が生じています。今後の課題: 高等教育機関においては、単に守るだけでなく、社会との接続を意識した「社会への適応力を高める配慮」が必要であると示唆されています。**3. 高専の就職状況と企業の選び方** 超売り手市場: 学生1人に対して100社の求人があるなど極めて高い需要があり、多くの学生が5月までに就職活動を終えます。選ばれる企業の条件: 学生は「休みの日数（年間120日以上）」「初任給（25万円台）」「有給取得率」「勤務地（エリア採用）」そして「社屋の綺麗さ（特にトイレ）」などを重視して企業を選んでいます。**4. 地域連携による人材育成** 授業を通じた接点: 低学年からの企業見学や、企業メンターが参画する「PBL（課題解決型学習）」を通じて、学生が地元の企業を知り、社会に关心を持つ機会を創出しています。組織的な協力: 振興協力会（230社超）や自治体との包括連携、共同研究などを通じて、地域ぐるみで学生を育成し、地元への定着や技術課題の解決を目指しています。

★2025-26年度新入会員11名 純増8名★(2026/2/16現在)

今後の米子南RC例会

日 時	第 回 例 会	内 容	場 所
3月2日(月)12:30～13:30	第1670回 (3月第1例会)	【卓話】「胃がん・大腸がんを防ぐためにー内視鏡検査で守る命と健康ー」 医療法人元町病院消化器内科部長 池淵雄一郎氏 医療法人元町病院 理事長 藤瀬一臣氏	ANACP ホテル
3月9日(月)12:30～13:30	第1671回 (3月第2例会)	【卓話】調整中	ANACP ホテル